

神津高等学校 進路指導部だより



令和8年度 第3号
発行:9月12日
進路指導部

夏の振り返りを面接対策に活かそう！

夏休み中にオープンキャンパスや職業体験、部活動、ボランティア活動などに取り組んだ人も多かったと思います。こうした経験は進路について考える良い機会となります。今後の面接や進路活動では、「何を体験したか」だけでなく、「何を学び、今後はどう生かしたいか」を自分の言葉で伝えられるよう、活動を振り返って整理しておきましょう。ご家庭でも夏休みの体験や学びについて話題にいただければ幸いです。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

授業紹介～2年生 進路実現基礎～

2年生の選択科目『進路実現基礎』では、「文章で説明する力の向上」と「職業理解」をねらいとした授業を実施しています。

「文章で説明する力の向上」の授業では、グループワークを行いながら正しい文章表現について学び、実際にテーマを決めて文章を書くなどの活動をしています。

「職業理解」の授業では、6月に、定期的に神津島に来島している助産師に神津高校までお越しいただき、出産現場の仕事や妊産婦との関わりを通して、仕事のやりがいや苦労について講話をいただきました。また、神津島で助産師がどのような活動をしているかについて教えていただきました。7月には、江東区の保育園とオンラインでつなぎ、園の様子を見せていただきました。また、保育士と保育園で働く看護師に講話をしていただきました。いずれの授業も、質疑応答の時間には生徒は活発に質問をしていました。

2学期以降も総合型選抜や学校推薦型選抜などの上級学校の入学者選抜や、就職の採用試験に必要な力を身につけるための授業を実施します。



高橋スクールカウンセラーより 保護者のみなさまへ「振り返り」の方法

今号の紙面には「振り返り」という言葉が載っているので、「振り返り」の方法を一つ紹介します。

- ①体験した出来事について思い出す。
- ②その体験で自分が感じたことを思い出す
- ③自分が考えたことを思い出す
- ④その上でどういう行動をとったか思い出す

- | | | |
|---|----------------|--------------|
| 例 | ①オープンキャンパスに行った | ①模試がF判定だった |
| | ②高揚感、安心感 | ②悔しさ、強い不安、焦り |
| | ③自分に合っていそう | ③点数を上げたい |
| | ④志望校に決めた | ④勉強時間を増やした |

この流れは、①事実⇒②感情⇒③思考⇒④行動 で分類をしながらその関連性を振り返っていく流れです。

振り返りには色々な目的があると思いますが、今の自分がどのように周りから影響を受けているのかを客観的にみることで、原因を探したり対策を考えたりするときなどに有効です。定期的に振り返っていくと、自分の思考や感情のクセやパターンを見つけることにもなり、長い目で見ると自分の内面の理解をも深めることもできます。

今夏の経験の中で、生徒の皆様も保護者の皆様もそれぞれ色々なことを味わい考えてこられたことでしょう。高校生という、将来の自立に向けて模索する時期だからこそ、様々な体験を受けて自分がどう感じたり考えたりしたのかを考える際には、このような振り返り方法もお試ください。

取り組んでほしい活動 秋

1年

9月以降も多くの学校で説明会や体験授業が実施されています。夏休みにオープンキャンパス等に参加できなかった人は、秋の連休などを活用して参加を検討してみましょう。また、すでに参加した人も、別の学校や分野を見学することで進路への理解を深めることができます。日々の学習や経験の積み重ねが将来の選択肢を広げます。ぜひ自分の可能性を広げる秋にしてください。

夏休みの経験を振り返りながら、自分の進路について一步深く考える時期です。進路がまだ決まっていない人は、オープンキャンパスや進路イベントで得た情報をもとに、自分に合いそうな学校や分野を少しずつ絞り込んでいきましょう。一方で、進路がほぼ決まっている人は、その進路を実現するために必要な条件や入試方法、今後の準備について具体的に調べ始めましょう。

2年

夏休みはどうだったでしょうか。授業がなくなった学校でも頻繁に3年生が出入りする姿が見られました。8月中旬に試験を受けた生徒が2名。夏休み明けすぐに試験のある生徒が2名。会社見学で動いていた生徒もいます。クラスメイトの動きに少し焦りながら、それでも着実に準備をすべき時期です。すでに試験を終えた人は、安心せず「もしも」に備えて動き出してください。

3年

面接の流れについて～入室から退室まで～

〈入室から着席まで〉

- ドアを3回ノックして「どうぞ」と言われてからドアを開ける
- 相手の目を見てから面接官に向かって「失礼します」と言い、中に入る
- ドアに向かって（両）手を添え静かに閉め、足音を立てないように歩き、椅子に近づく
- 椅子の左横に立ち自己紹介をする。面接官から指示がない場合は、学校名と氏名を言ってから「よろしくお願いします」と言う
- 「（椅子に）おかけください。」「どうぞ」などと続く指示が伝えられたら、「失礼します。」と言って椅子に座る
- 椅子に腰掛けたら、あごを引き、背筋を伸ばして座る。浅すぎる座り方も、背もたれに体重をかけてふんぞり返るのも避ける。手は軽く握ってひざの上にのせる

〈面接中〉

- 質問者の方へ体を向け、目を見て話す
- 足のかかとやつま先もそろえて座る。女子は膝をそろえて座る
- はっきりと適切な大きさの声で話し、即答できないときも最初から黙ってしまわずに「はい」と、まず質問の意味が分かったことを伝える
- 質問されたことが分からない時は、適当な返答をせず、高校生らしく誠実に答える
例：「勉強不足でわかりません、帰ったら調べます。」

〈終了から退室〉

- 「面接を終了します」と言われたら、「はい」と返事をする
- 椅子の左横に立ち、一礼して「ありがとうございました」とお礼を言う
- ドアの前で向き直って面接官に向かって「失礼します」と言い、礼をする
- 静かにドアを開け退室する



3年生はもちろん、1・2年生も
今のうちから面接の流れを理解しておこう！

次回は11月頃に発行予定です